

人ニ対シ不都合ノ措置ヲナサザルベキ旨言明シタル次第第八曾テ報告致シ置候通りニ有之尚移民局次席「サーゼント」氏ハ是迄極メテ公平ノ人物トシテ知ラレ居ル処同氏ハ「ホワイト」氏ノ下ニ留任ノ都合ニ有之旁々移民官ノ更迭ハ邦人側ニ取り不利ナル影響無之ベクト被察候將又同人ノ任命ヲ妨ゲ之レヲ再ビ州会上院ニ驅逐スルトキハ却テ危険少ナカラザルニ付キ本件ニ関スル今回ノ落着ハ当方ニ取り満足トスルノ外ナク候尚今回在留邦人ガ「ホワイト」候補ニ対シ一応抗議ヲナシ先方ノ懇請ヲ待ツテ條件ヲ附シテ辛ク抗議ヲ撤回シ之レカ為メ「ホワイト」氏任命ノ確定ニ就キ数ヶ月ヲ遷延セシメタルハ無責任ナル政治家ニ対シ少ナカラズ警戒ヲ与ヘ其効果ハ少ナクトモ当地方ニ於テハ有利ノモノナリント被認候

右報告申進候 敬具

五 移民関係雜件

五七六 四月 五日 在桑港大山総領事代理ヨリ
牧野外務大臣宛

太平洋沿岸移民会議四月中旬桑港ニ開催
豫定ノ件

歡迎シ保護教育スル為メ適當ナル方法ヲ討議決定スルコト

三、新来移民ガ自立シ得ル迄之カ為メニ有望ナル職業ヲ紹介シ彼等ヲシテ路頭ニ迷ハサラムル様保護ノ方法ヲ討議決定スルコト

四、之ヲ要スルニ本会ハ移民ノ保護ニ関スル人道上ノ目的ニ基クモノニシテ移民法ノ可否又ハ移民ノ産業ニ及ボスベキ関係等ハ之ヲ討議研究スルノ限ニアラズ

幹部役員

委員長	ダラー汽船 會社社長	Robert Dollar (桑港)
副委員長	加州副知事	A. J. Wallace (ロサンゼルス)
同		Simon J. Lubin (サクラメント)
書記	桑港基督 青年會幹事	Charles. W. Blaupial (桑港)
其他委員	十一名	

五七七 五月 三日 在ポートランド井田領事ヨリ
牧野外務大臣宛

「オレゴン」州庁ノ調査ニ係ル日中人労働情態

ニ関スル報告訳文送附ノ件

附屬書 右訳文

公第七七号 (五月一日接受)

大正二年四月五日

在桑港

總領事代理副領事 大山卯次郎 (印)

外務大臣男爵 牧野伸顯殿

巴奈馬運河開通ノ結果トシテ歐洲ヨリ多数ノ移民ガ太平洋沿岸地方ニ来集スベキハ必然ナルヲ以テ是等移民ノ待遇及保護方等ニ関シ豫メ研究並ニ準備ヲ為シ置ク事ハ独リ加州ノミナラズ西部一帯ノ各地方ニ取りテ極メテ緊要ナルヲ以テ今般当州内実業家、官吏、宗教家、教育家中ノ有力者発起人トナリ本月十四、十五日両日間当地ニ於テ太平洋沿岸移民會議ヲ開クコト、ナリ「ネバタ」、「アリゾナ」、「オレゴン」、「ワシントン」、「アイダホ」、「英領コロムビア」等ノ各州知事及有力者ニ対シ参列ノ請招ヲ為シタル趣ナルカ其目的及幹部役員ハ左ノ通ニ有之候

目的

一、既ニ入国セル移民ヲ保護スルト共ニ将来入国スベキ移民ヲ歡迎援助スル様一般人ノ注意ヲ喚起センガ為メ其方法ヲ討議決定スルコト

二、移民ヲシテ米国人ノ生活及理想ニ同化セシムル様之ヲ

公第四三号 (五月二十二日接受)

大正二年五月三日

在ポートランド

領事 井田 守三 (印)

外務大臣男爵 牧野伸顯殿

今般オレゴン州庁ヨリ發表セル当州労働統計及工場検査局ノ報告(自一九一〇年十月一日至千九百一十二年九月三十日)中日清人労働者情態ニ関スル事項有之候ニ付右翻訳及御送付候尚ホ同調査ハ其實銀等ニ関シ稍正鵠ヲ失スルモノト思考セラル、点モ有之候ニ付御参考迄末段ニ本館ノ調査ヲ添加致シ候段可然御査収相成度申進候 敬具

(附屬書)

「オレゴン」州日本人及支那人労働者状態報告

訳文

一、「オレゴン」州在留日本人及支那人々口、日本人ハ約四千四百六十人、中婦人ハ百分ノ四ニ当ル

二、日本人及支那人労働者一人一ヶ月ノ平均生活費、日本人ハ生活物資ノ八割九分ヲ米国品ニ仰ギ残部一割一分ヲ故国品ニ俟ツ

- 三、日本人及支那人労働ノ種類及其一ヶ月ノ賃銀割合
- 四、日本人及支那人居住区域ノ衛生状態、密集ニ過グ
- 五、備考(日本人労働者ノ賃銀及生活費ニ関スル当領事館ノ調査)

一、過去二ヶ年間に於テ本州在住支那人ノ数ハ増減ナク日本人ノ人口ハ少シク増加シタリ而シテ諸種ノ材料ニ抛ルニ支那人タロ一萬二千〇九十二人日本人四千四百六十人ト計算スルヲ以テ精確ニ近キガ如シ此等東洋人ノ中婦人ハ其百分ノ四ヲ占ム

二、州内支那人労働者ノ一人一ヶ月ノ平均生活費ハ七弗六十五仙ニシテ更ニ稍容易ナル種類ノ労働ニ服スルモノハ此標準額以下ニ下ルモノトス之ニ對シ同階級ノ日本人労働者ノ一人一ヶ月平均生活費ハ九弗七十五仙ナリ右生活費中消費ノ割合ヲ見ルニ支那人ハ食料被服費ノ中六割ハ輸入品ニ依リ四割ハ米國品ヲ用ユ之ニ反シテ日本人ハ其生活ニ要スル物品ノ八割九歩ヲ米國品ニ仰ギ残部一割一歩ヲ故國ヨリ輸入ス日本人ハ其被服ニ都テ米國製品ヲ用ヒ其費額ハ生活費全体ノ一割五歩ニ相当ス残余八割五分ハ食料品費ニ充テラル、モノナルガ其食料品中八割七歩迄ハ米國品ヲ用ヒ一割三歩ヲ外國品ヨリ仰キ居ルモノ

シ満員ノ時期ニ於テモ一人ニ對スル空氣容積二百六十四乃至七百八十立方呎ナリ而シテ是等計算ハポートランド市ニ於ケル日本人及支那人ノ居住区域ニ就キテ之ヲナシタルモノナリ本州衛生課ノ意見トシテハ一人ニ對スル寢室ノ空氣容積ハ最低一千立方呎ニシテ尚之ニ二時間毎ニ全ク換氣ヲナシ得ベキ設備ヲ要スベキモノナルヲ以テ是等日本人支那人ノ居住区域ガ密集ニ過グルモノナルコトハ言フヲ待タザル処ナリ

五、備考

本報告中日本人労働者ノ賃銀及生計費ニ関スル点ハ現在ノ事實ニ照シ稍妥当ヲ缺ク嫌アルヲ以テ左ニ最近当館ニ於テ調査シタルモノヲ掲ゲテ參考ニ供ス

本邦労働者一ヶ月ノ賃銀割合

鐵道労働	四十弗以上六十弗
家内労働	二十五弗以上五十弗(食付)
料理人	三十弗以上六十弗(食付)
罐詰製造所	三十弗以上四十五弗(食付)
農園労働	五十弗以上六十弗
又其一人一ヶ月ノ平均生活費	ハ十二弗乃至十五弗ナリトス

トス支那人ハ生活費全体ノ八割一歩ヲ食料品ニ費シ其七割五歩ハ輸入品ヲ用キ米國品ヲ消費スルハ二割五分ニ過ギズ而シテ生活費ノ一割九歩ヲ被服費ニ供シ被服ハ都テ米國製品ナリ

三、本州在留ノ支那人ノ過半ハ普通労働者ニシテ其他ハ家内、農園、薪切、銕罐詰、ホップス園、洗濯所、銕道等ノ諸労働ニ従事セリ但シ銕道ニ於テハ近年白人及日本人ヲ使用シテ支那人ニ代ラシメタル数大ナリトス支那人ノ賃金ハ銕道一ヶ月二十六弗乃至三十五弗農園労働一ヶ月二十六弗乃至三十弗洗濯所並ニ料理店一ヶ月二十五弗乃至五十弗家内料理人一ヶ月二十弗以上四十弗マデトス而シテ支那人ニハ妻帯セルモノ少シ日本人ハ農園ニ於テ一ヶ月二十六弗乃至三十五弗銕道一ヶ月二十六弗乃至三十五弗料理人或ハ家内労働者一ヶ月二十弗乃至三十五弗銕罐詰所ニ於テ一ヶ月二十五弗乃至四十弗ノ賃金ヲ得ルモノトス

四、支那人ガ起臥スル室ハ彼等ノ屋内ニ起臥スル季節ニ於テ一人ニ對スル空氣容積九十五乃至三百九十立方呎ニシテ室ニヨリテハ一層狭小ナルモノアリ且ツ全ク換氣設備ヲ有セザルモノアリ日本人ノ下宿屋ハ悉ク換氣設備ヲ有

五七八 六月十日 在ポートランド井田領事ヨリ
牧野外務大臣宛

六月上旬「ポートランド」ニ開催ノ西部諸州移民會議ノ狀況報告ノ件

公第六四号 (七月一日接受)

大正二年六月十日

在ポートランド

領事 井田 守三(印)

外務大臣男爵 牧野伸顯殿

「オレゴン」、「ワシントン」、「アイダホ」、「ワイオミング」、「カリホルニア」及ビ英領「コロンビア」諸州ノ労働組合代表者ハ巴奈馬運河ノ開通ニ伴フテ起ルベキ外國移民問題ニ関シ討議スル為メ新タニ西部諸州移民會議(The Western Immigration Conference)ヲ組織スル目論見ヲ以テ本月七日八日ノ両日ニ亘リ当市「マルトノマ、ホテル」ニ召集シテ之レガ創立會議ヲ開キタリ其ノ目的トスル所ハ運河ノ開通ニ依リ期待セラル、是等諸州ノ産業開發ト労働組合ノ利益トヲ調和セシムベキ最善ノ方法ヲ案出スルニアリト称シ資本家又ハ商業家団体ノ歐洲移民誘致ノ企圖ニ對スル對抗策ヲ講ズルヲ主トシ併セテ太平洋沿岸ノ問題

タル日本労働者並ニ政治上ノ不安ニ驅ラレテ米國ニ移住ヲ欲スル墨國労働者及ビ嚴寒ナル氣候ノ為メ適當ノ活路ヲ得ル能ハズシテ米國ニ転住ヲ企ツル加奈陀労働者等ニ対スル取締策ヲ討究スルニアリ元來運河ノ開通ト前記諸州ノ産業開發トハ最も密接ノ關係ヲ有シ資本家又ハ商業家側ニハ之レヲ機トシ外国移民ヲ招致シテ産業ノ發展ニ資セントスル希望アリ現ニ「オレゴン」州ノ如キハ商業団体ガ率先シテ移民奨励委員会 (Oregon State Immigration Commission) ヲ設ケ産業案内記ヲ編纂配布シテ歐洲殊ニ英・独等ノ北歐移民ヲ誘引シテ未墾地ヲ開拓セントスル企テアリ之レニ反シ労働組合側ハ從來劣等移民ト目サレタル「グリーキ」人、伊太利人等ノ南歐移民ハ勿論タトヘ優良ナル北歐移民ト雖モ斯ル誇張的誘引方法ヲ設ケテ之レヲ奨励スルコトハ為メニ其ノ立脚地ヲ危フクセラル、惧レアリトシ之レガ豫防策ヲ講ズル為メ本會議ヲ發起スルニ至リタルモノナリ

本會議ノ組織ニ関シテハ一部代表者ノ間ニ之レヲ既成ノ合衆國聯合労働者會議 (The American Federation of Labor national Convention) ヲリ獨立シタルモノトナスノ必要ヲ認メズトノ反對論アリシガ結局折衷案トシテ之レ

官ハ労働者ノ利益ヨリハ雇主ノ利益ヲ主眼トシテ行動スル人物ヨリ任用セラレタルヲ以テ其ノ手ニ依リ移民條例ヲ勵行スルコトハ固ヨリ望ムベカラズ故ニ爾後移民官ハ總テ之レヲ労働組合派ヨリ人選セシメザルベカラズト放言セリ又当州移民奨励委員会幹事「チャブマン」氏ガ前記ノ印刷物ヲ配布シテ北歐移民ヲ招致スル委員會ノ計畫ヲ説明スルヤ代表者等ハ商業団体、労働周旋者又ハ汽船会社等ノ指示ニ依リ移民勧誘ノ印刷物ヲ配布スルコトハ明白ナル移民條例ノ違反ナリトシテ奨励委員會ノ計畫ヲ攻撃シタリ其他政府ノ統計ニ依レバ年々渡來スル外国移民ノ總數ニ対シ上陸拒絶者ノ數ハ入國許容者ノ數ニ比シ殆ンド云フニ足ラザル少數ナルヲ以テ此統計ヲ反比例ノモノタラシムル迄移民條例ヲ勵行セシメザルベカラズト唱導スルガ如キ要スルニ移民官ヲ自派ノ手ニ収メ移民法勵行ノ名ノ下ニ殆ンド絶對的ノ移民排斥ヲ行ハント希望スルモノ、如シ以テ本會議ノ真意ノ存スル所ヲ推知シ得ベキナリ

會議中本邦労働者ニ関シ「ワシントン」州「グレース、ハーバー」労働組合ノ代表者「ブラウン」氏ガ現在米國ニ居住スル亞細亞人労働者ハ之レヲ労働組合ニ加入セシムベシトノ決議ヲ提案セシガ成立ニ至ラズ之レニ対シ代表者中常

ヲ獨立永続ノ會議組織トナシ且ツ常ニ聯合労働者會議ト脈絡ヲ通ズベシトノコトニ一決シ直チニ會頭以下ノ役員ヲ選舉シ會頭ニハ「オレゴン」州労働組合幹事「イー、ジー、スタック」氏当选シ茲ニ西部移民會議ト称スル永続的ノ會合組織ハ「オレゴン」州ヲ中心トシテ新立スルニ至リタリ然レトモ本會議ハ創立会ナリシヲ以テ代表者相互ノ親睦ヲ図ルヲ主トシ傍ラ「オレゴン」移民奨励委員會幹事「チャブマン」氏及ビ二三名士ヲ招待シテ其ノ演說ヲ聴キ又代表者中有志ノ者ガ所感ヲ演說シタル外ハ次回會議ノ準備トシテ将来ノ行動ニ対スル希望決議ヲ為シ本年十一月中「シャトル」市ニ開催セラルベキ合衆國聯合労働者會議ヲ機トシ更ニ同市ニ次回ノ會議ヲ催シ右聯合會議ニ提出スベキ議案ヲ議定スベク又ソレ迄ニ會頭等ハ今回不参ナリシ西部諸州労働組合ニ対シ広ク加入ヲ勧誘スベク手筈ヲ定メタリ

本會議ノ希望決議ハ外国移民ノ來住ニ依リ米國労働供給ノ増加ヲ防止スル為メ現行移民條例ヲ一層嚴重ニ勵行スベキ適當ノ措置ヲ合衆國聯合労働者會議ヲ通ジテ合衆國「コングレス」ニ迫ルベシト云フニアリ此決議ヲ為スニ當リ「ワシントン」州労働組合ノ代表者タル「ダウラー」氏ハ合衆國商務省ノ移民官採用方針ノ誤レルヲ攻撃シ在來ノ移民

套ノ日本移民排斥論ヲ為シタルモノアリシニ過ギズ尚ホ本會議ニ代表者ヲ出シタル労働組合ハ左ノ如シ

Washington State Federation of Labor; Seattle Central Labor Council; Vancouver, B.C. Central Labor Council; Everett, Wash. Central Labor Council; Hoquiam, Wash. Central Council; Pasco, Wash. Central Council; Walla Walla, Wash. Central Council; Sweetwater, Wyo. Trades and Labor Council; Boise, Ida. Central Labor Council; San Joaquin, Cal. County Council; Oregon State Federation of Labor; Central Labor Council of Portland; Grays Harbor, Wash. Council; International Union Single Weavers, Sawmill, Wakers andl Woodmen; International Iron moulders; State Labor Commission of Oregon;

本會議ノ向後ニ於ケル行動ハ当地方面ニ於ケル本邦労働者ノ立場ニ自然影響ヲ起スベキモノト存セラレ候ニ付御参考迄右報告申進候 敬具

五七九 十月三日 在シアトル高橋領事ヨリ
牧野外務大臣宛

華州農業組合聯合会ノ外國移民入国ニ関スル決

議報告ノ件

通公第二四三號

(十月二十一日接受)

大正二年十月三日

在シアトル

領事 高橋清一(印)

外務大臣男爵 牧野伸顯殿

最近華州「ノース、ヤキマ」ニ於テ開会セラレタル州農
談会、農業者同盟、直接立法同盟、州労働同盟等
ノ聯合秘密会ニ於テハ大要左記ノ如キ決議ヲ致シ候

「仮令当沿岸ニ於テ大商人及運送業者等ノ煽動ニヨリ巴
奈馬運河ヲ通シテ南欧移民ノ来集ヲ歡迎スルコトアリ又
「オレゴン」州華州ノ土地ヲ購求若クハ耕作セシムル為
ニ移民歡迎ノ声明ヲナスモノアリトモ本会ハ差別セサル
又無制限ノ移民入国ヲ賛セス唯移民トシテ許スヘキモノ
ハ米国ニ於テ家庭ヲ作り市民トナリ吾人ト同化スヘキモ
ノニ限ル又吾人ハ米国民ノ実業、農業、商業、政治的、
社会的、及道德的利益ヲ保護スル為ニ移民法ヲ改正修補

スルコトヲ賛ス」云々

以上ハ農業者ノ外國移民ニ対スル意嚮ヲ知ルニ足ルモノト
認メラレ候即彼等ハ都会ノ労働者同様来ルヘキ南欧移民ヲ
以テ自分等ノ競争者ト認メ彼等ノ移入ハ現在在生計ノ程度
ヲ降スノ虞アルモノトナシ居リ候

大略及報告候 敬具

通知先 在米大使

五八〇 十月三日 在桑港沼野總領事代理ヨリ
牧野外務大臣宛

中央移民局ヨリ桑港移民局ヘ調査員派遣ノ件

機密公第五六號

(十月二十五日接受)

大正二年十月三日

在桑港

總領事代理 沼野安太郎(印)

外務大臣男爵 牧野伸顯殿

本日当地日本人会「ウォーカー」書記ヨリ内報シ来レル所
ニ依レバ中央移民局ヨリ当地移民局ニ派遣セラレタル一調
査員ハ過般来同局ニ就キ種々調査中ノ処昨二日華府ニ向

ノ工夫ヲ為シ以テ所謂「紳士」協約実行上写真結婚其他ノ
名儀ノ下ニ日本政府ハ依然新ナル労働者ヲ送リツ、アリト
ノ口実ヲ発見スルニ苦心シ居ルコト歴然タリ前記中央移民
局ヨリノ特別派遣員ハ右ノ密旨ヲ一層徹底スル様当地移民
官ニ伝ヘンガタメニ来レルモノニ相違ナシトノコトニ有之
候

右聞込ノ儘御参考迄及報告候

本信写送附先

在米大使

五八一 十一月十九日 在シアトル高橋領事ヨリ
牧野外務大臣宛(電報)

米國労働同盟大会東洋人移民排斥決議ノ件

第七六號

本月十日ヨリ開催米國労働同盟大会ハ十八日移民問題ニ関
スル決議案ヲ採用シタルカ就中本國語ニテ読ミ書キヲナシ
得ルコトヲ入国條件トスヘキコト並ニ支那人排斥法ヲ日本
人ヲ包含スル東洋人一般ニ適用スヘシトノ二点アリ右ノ内
第一点ニ関シテハ伊太利國出身労働者領袖等ハ極力該條件
ノ必要ナキヲ論争シタルモ労働同盟ノ幹部ハ頑トシテ必

要ヲ固執シ可ナリノ多数ヲ以テ其必要説ノ勝利ニ帰セリ東洋人排斥條項ニ付テハ別段議論モナク通過シタリ因ニ大会開催以來在留日本人ニ対シ何等示威運動ナシ本月二十二日閉会ノ答

委細ハ公信ニテ申進スヘシ

五八二 十二月二日 在シアトル高橋領事ヨリ
牧野外務大臣宛

移民総監「カミネチ」華州地方視察ニ関スル件

通公第二八七号 (十二月十八日接受)

大正二年十二月二日

在シアトル

領事 高橋清一(印)

外務大臣男爵 牧野伸顯殿

移民総監「カミネチ」氏十一月三十日加州ヨリ当地着同日直チニ晚香坡ニ向ケ出發セルガ同氏ハ「ビクトリア」「バンクーバー」「ブレーン」「スマス」等ノ視察ヲ了シタル後今週末再ビ当市ニ帰来シ兩三日滞在ノ豫定ナル由同氏ガ一昨日当市着ノ際語レル所ナリトテ当地「ピー、アイ」紙ノ報ズル中大約左ノ如キ事項アリ

「余ガ今次ノ出張ハ移民局所在地ノ在住者及ビ該事務ニ

五八三 十二月十九日 在シアトル高橋領事ヨリ
牧野外務大臣宛

シアトル市ニ開催ノ移民問題討議会ニ関シ報告

ノ件

通公第三〇七号 (大正三年一月十六日接受)

大正二年十二月十九日

在沙港領事 高橋清一(印)

外務大臣男爵 牧野伸顯殿

移民問題討議会模様報告ノ件

本月十七日当市ニ於テ Central Council of Social Agencies 主催ニ係ル移民問題ニ関スル討議会ノ開催有之其ノ際ノ出席者ハ宗教家教育家労働組合商業団体其ノ他ニ亘リ当市各方面ヲ網羅シ頗ル盛会ニシテ議事ノ要点ハ Panama 運河開通後当地方面ニ潮来スベキ移民ヲ如何ニ

關係ヲ有スル諸君ト接触シテ親シク其意見ヲ徴シ該事務ノ現況及其不備ノ点ヲ研究シ以テ各方面ヨリ其改善ヲ図ラントスルニアリ巴奈馬運河開通后西部人士ニ最重要ナル移民問題ニ関シ太平洋沿岸在住者ガ此ノ如ク多大ノ注意ヲ払ヒ居ラル、ハ頗ル悦ブベシ本問題ニ関聯シ西北部人士ガ慎重ニ考量セザルベカラザル一問題アリ何ゾヤ曰ク十二指腸虫病是ナリ現ニ西北部ニ於テハ同病患者ノ發生ヲ見タリ今ニ於テ直チニ同病患者ノ入国ヲ禁ジ其蔓延ヲ防止スベキ方法ヲ執ルニ非ンバ重大ナル問題ヲ惹起スルニ至ルベシ元来当西北部ノ情勢タル雨量多キ点ニ於テ及ビ其他氣象状態ノ点ニ於テ十二指腸虫患者カ住民ノ六乃至八割ヲ占ムル亞細亞諸國ト頗ル相似タリ云々」同氏ガ此ノ如ク声ヲ大ニシテ十二指腸虫ノ恐ルベキヲ云為スルハ同氏ハ伊太利出身ナルニヨリ近者南歐移民問題ノ世間ノ注意ヲ惹ケルニ鑑ミ此際腸虫問題ヲ提供シテ世間ノ注意ヲ南歐移民問題ヨリ転ゼシメントスルノ策ニ非ズヤト猜セラル

右及報告候 敬具

追テ本信写在米大使へ及送付候

待遇スヘキカ換言スレバ是レ等移民自身ノ為又米國ノ利益ヲ保護スル為如何ナル利便ヲ与ヘ如何ニ指導スベキカト云フニアリシモ日本側トシテ注目ニ値セシ議題ハ Literacy test ノ決議ニ有之是ガ採否ニ関シテハ議論頗ル多カリシモ結局 Literacy test 必要論勝ヲ制スルコトニ相成候元来当討議会ハ「シドニーストロング」氏ノ意見ニヨリ最初招待状ヲ發シタル節同會議ニ於テハ亞細亞人問題ヲ討議セザル趣旨ヲ通知セル為メ労働派ノモノハ斯クテハ移民問題ノ根本義ヲ失スルモノナリトテ大ニ其ノ不可ナル所以ヲ称ヘタルモ所謂労働派ナルモノノ勢力当地方ニ於テハ比較的微弱ナルガ為メ泣寝入シテ労働派モ参会シタル次第ニ有之候御參考迄ニ此段及御報告候 敬具